様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年5月18日

部局等名	文化生涯学習部	課かい名	文化生涯学習課	推進責任者氏名	石井　亨

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	事務用品の在庫管理を適切に行い、必要最低限の購入に努めるとともに、ごみの分別、リサイクル、リユースを徹底した。
	具体的内容	事務用品は計画的に購入し適切な在庫管理を行う。また、紙ごみの分別を徹底し、リサイクル、リユースを徹底する。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	両面印刷、集約印刷を徹底するとともに、積極的に裏紙を利用し、資源の有効利用を進めた。
	具体的内容	情報や資料等は紙で提供する必要性を精査し、できるだけ電子化した上で、印刷する場合は両面印刷、集約印刷、裏紙の利用を基本とする。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	スケジューラーの活用、朝礼、ミーティングを適宜行うことで、業務の共有化・効率化を図り、時間外勤務の削減に努めた結果、3月14日時点ではあるが1人あたりの時間外勤務が、前年度と比較して46時間減少した。
	具体的内容	スケジューラーの活用、朝礼、ミーティング等を適宜行うことで業務の共有を図り、計画的に業務を進め、時間外勤務の削減に努める。	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

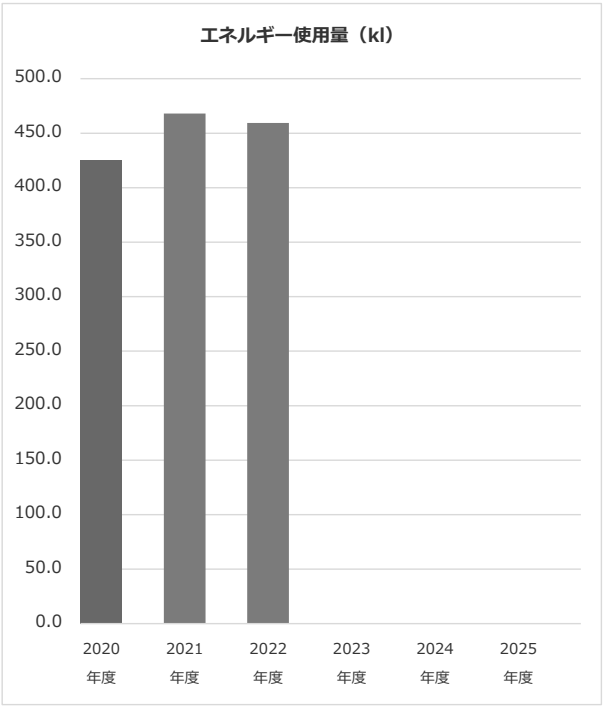
実績	前年度比　　−1.8　%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	各施設の職員が省エネの協力依頼に対し努めたため達成できたと思われます。今後も各施設に必要な呼びかけを継続し意識の向上を図っていきます。		

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	16469.0	18140.0	17806.0			
エネルギー使用量（kl）	424.9	468.0	459.4	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	10.1%	−1.8%	−100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	ゆかりの人物館、開高健記念館、ハマミーナまなびプラザ、市民ギャラリー、市民文化会館、美術館、松籟庵	計画	施設利用者へ空調の設定温度や照明利用等、省エネの協力を依頼する。
		実績	施設利用者へ空調の設定温度や照明利用等、省エネの協力を依頼した。
2		計画	
		実績	
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月17日、C-EMSの概要と当年度の「全庁目標」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を周知した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月17日、当課が遵守すべき環境法令に内容について確認した。
新任・異動者研修	■ 実施	6月17日、取組目標設定研修と合わせて実施した。
	(選択してください)	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月17日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
廃棄物の削減、資源の有効利用については、無駄な印刷の抑制や裏紙利用などが習慣化され、徹底されている。 エネルギー使用料の削減については、時間外勤務の抑制の意識は高いと感じているが、イベントや講座などで休日出勤となる業務も多い中で目標を達成するには、継続的な職員への啓発・意識付けが必要である。	できることはやり尽くしている感があるが、課内での地道な取組を確実に行っていくとともに、大きな施設を所管している課として、指定管理者や直営施設の職員にも継続的な呼びかけや情報提供を行って、意識の向上と目標達成に向けた行動の促進を図っていく。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和4年6月6日

部局等名	文化生涯学習部	課かい名	スポーツ推進課	推進責任者氏名	佐藤　勇

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	イベントで使用した物品を廃棄せずに、他部署へ有効に利活用するよう配布した。 ごみの削減を図るため、ごみ自体となるようなものを発生させないように心掛けることが必要。
	具体的内容	ファイルや封筒、その他の事務用品は繰り返し使用する。また、ごみを分別し、ごみの削減を図る。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	基本的に印刷時には両面印刷、内部での資料等の印刷は裏紙を使用している。 部数や枚数の多い印刷時にミスがあった場合、用紙のロスにつながることがあるので、印刷するときは内容のチェックをするよう気を付ける。
	具体的内容	印刷時は両面印刷を基本にしたり、裏紙を利用するなど紙の使用量を削減する。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	公用車の使用を相乗りするなど減らす努力をしつつ、運転についてもエコな運転を心がけるようにしている。
	具体的内容	公用車の急発進、急制動を抑えたエコな運転を心がけてエネルギー使用量の削減を図る。	

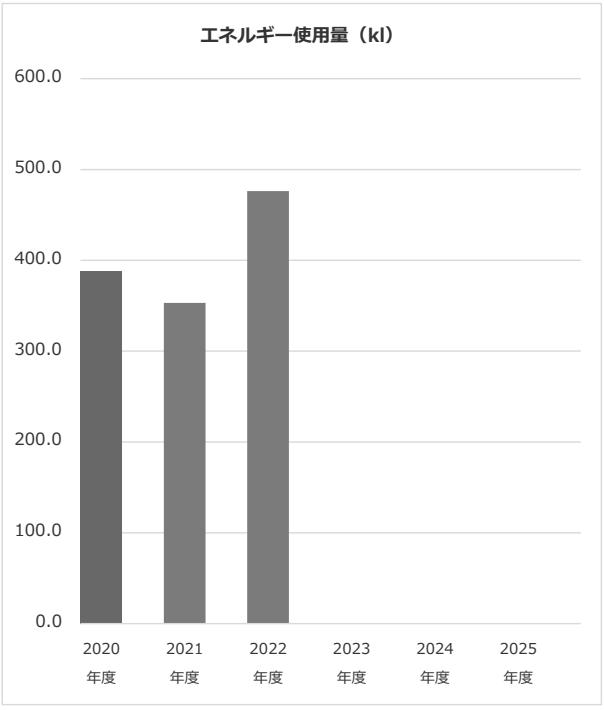
【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	34.8 %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	電気代の高騰により、代替としてガス類の使用が増加したためエネルギー使用量も増加した。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	15026.0	13692.0	18459.9			
エネルギー使用量（kl）	387.7	353.3	476.3	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	-8.9%	34.8%	-100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	総合体育館	計画	空調フィルターの清掃を4回/年実施する。
		実績	計画どおり実施した。
2	茅ヶ崎公園野球場	計画	空調フィルターの清掃を2回/年実施する。
		実績	計画どおり実施した。
3	屋内温水プール	計画	夏季には遮光ネット、冬季には断熱シートを設置し、室温を維持する。
		実績	計画どおり実施した。

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月6日に実施（対象者9名中9名参加）。 C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月6日に実施（対象者9名中9名参加）。 C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組を周知した。
新任・異動者研修	■ 実施	6月6日に実施（対象者3名参加）。 C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組を周知した。６
	（選択してください）	

(3)指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
■ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月20日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
直営施設、指定管理施設、本課事務室それぞれにおいて、全庁目標の達成に向けた取組を行った。	今後も不透明な社会情勢により、電気代を含めた諸物価の上昇が見込まれるが、小さな積み重ねを大事にしていきながら、環境への配慮を実現していきたい。

様式1

C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和5年5月23日

部局等名	文化生涯学習部	課かい名	男女共同参画課	推進責任者氏名	森永　尚子

（1）目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減

【対象：全課かい】

① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」（実行計画P10～11）の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	C. 廃棄物の削減	物品等を計画的に購入し、在庫管理した。ファイルや封筒の繰り返し利用（リユース）に努めた。
	具体的内容	物品等は計画的に購入し適切に在庫管理し、ファイルや封筒の繰り返し利用（リユース）に努める。	
2	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	使用しない部屋の電気やスイッチ等をこまめに消すなどしてエネルギー使用量の削減に努めた。
	具体的内容	職員だけでなく施設利用者に周知し、エネルギー使用量の削減に努める。	
3	取組項目	A. エネルギー使用量の削減	課全体の情報共有に努め、計画的に業務を進め、時間外勤務の削減、月１回以上の年次休暇の取得に努めた。
	具体的内容	担当内だけでなく、課全体として情報共有に努め、計画的に業務を進めることで、時間外勤務の削減、月１回以上の年次休暇の取得に努める。	

【対象：グループ2（所管施設のある課かい）】 ※算定範囲は所管施設全て（グループ4（市立小中学校）、グループ5（指定管理施設）を含む）

② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

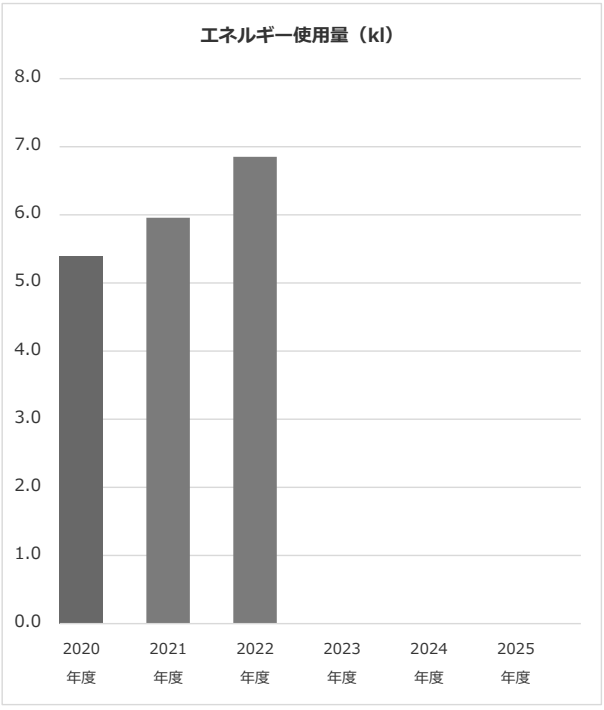
実績	前年度比	15.0% %	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	新型コロナウイルス感染症における施設利用ルールの緩和により、施設利用者数の増加に伴い、照明及び空調の使用も増えたため。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量（GJ）	209.0	231.0	265.7			
エネルギー使用量（kl）	5.4	6.0	6.9	0.0	0.0	0.0
対前年度比（%）	—	10.5%	15.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

…自動計算

設備機器の保守・管理、運用改善の取組（実行計画P8）

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	男女共同参画推進センター	計画	夏、冬の電力消費が高くなる時期に、施設利用者へ空調の省エネ協力を依頼する。
		実績	夏、冬の電力消費が高くなる時期に、施設利用者へ空調の省エネ協力を依頼した。
2	男女共同参画推進センター	計画	通年、施設利用者等に照明機器の省エネ協力を依頼する。
		実績	通年、施設利用者等に照明機器の省エネ協力を依頼した。
3		計画	
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組エコオフィス行動ルールを書面において共有した。
法令遵守確認研修	■ 実施	遵守する法令等を書面において共有した。（取組目標設定研修と同時実施）
新任・異動者研修	■ 実施	C-EMSの概要と課かいにおける取組目標及び具体的な取組を書面において共有した。（取組目標設定研修と同時実施）
	（選択してください）	

(3)指定管理者･委託業者への協力要請

実施状況		
□ 関係する指定管理者・委託業者はない ■ 要望伝達・協力要請が実施されている □ 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
□ マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った □ マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日　令和5年3月17日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
エコオフィス行動ルールについては、ほぼ目標とおりの取組ができた。設備機器の省エネについては、施設利用者へ省エネ協力を依頼するなど、適切に取組ができたと考えている。	取組目標を意識して、引き続き、物品等の計画的な購入やファイル等のリユース、電気のスイッチをこまめに消す、時間外勤務の削減に努めるといった取組をする。そのほか施設利用者にも省エネ協力を依頼し、エネルギー使用量の削減に努める。